

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 日本パーカーライジング広島工場八本松工場

(2) 事業所の所在地

東広島市八本松飯田二丁目11番13号

(3) 業種

金属熱処理業・その他の金属表面処理業

(4) 事業所位置図
別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成21年度を基準年度とし、平成22年度から平成26年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
	平成	年度	上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
			平成	年度										
エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量														
実績に対する 自己評価														

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 売上(百万円)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
		上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
		平成21年度	平成26年度					
エネルギー 起源CO2	3.85	八本松工場	3.81	3.34	3.63	3.90	4.01	
			1.0	13.0	6.0	-1.0	-4.0	100.0
	1.39	出島工場	1.38	1.33	1.34	1.37	1.29	
			1.0	4.0	4.0	1.0	7.0	100.0
3.02	宇品工場	2.99	2.37	2.48	2.59	2.65		
		1.0	22.0	18.0	14.0	12.0	100.0	
非エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費 原単位 (原油換 算kl)	3.05	八本松工場	3.02	2.65	3.00	3.20	3.29	
			1.0	13.0	2.0	-5.0	-8.0	100.0
	1.23	出島工場	1.22	1.15	1.18	1.21	1.13	
			1.0	7.0	4.0	2.0	8.0	100.0
2.30	宇品工場	2.28	1.93	1.98	2.06	2.11		
		1.0	16.0	14.0	10.0	8.0	100.0	
実績に対する 自己評価	3工場全体としては目標を達成しているが、排出量の比率の高い八本松工場の排出量削減が今後の課題である。							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量削減		<ul style="list-style-type: none"> ・保温材使用による熱効率向上 ・廃油リサイクル ・アイドリングストップ推進
2	電気使用量削減		<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ型電気機器への更新 ・冷暖房温度の適正管理 ・用水使用量の節約
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1	京都メカニズムクレジット	65t-CO ₂
2		
3		

○ その他の取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	—	—	—
2	—	—	—
3	—	—	—

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。